

## 2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123121090	流行論	近本聡子		専門	2	選択	2前期
<b>科目の概要</b>							
この授業では、流行はなぜ発生し、どのように衰退していくのか、あるいは定着していくのか、について大きな視点で把握する。その後、日本のポピュラー文化やインターネットの隆盛とコンテンツから、流行や社会の価値観とメディアの関わりや変遷について学ぶ。何ではやりものは魅力的なのか？漫画や動画、2次元や3次元の文化は単なる娯楽ではなく、日本が世界に誇る流行発信源となっている。日本社会に生きる人びとの生活の様子や価値観をさまざまな形で映し出してきた、一つの「文化」である。表現とその社会的背景を考察することで、時代の流行や特徴を考察する。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 世界の流行理論を学ぶ。日本の特色も把握する。 ② ネットリテラシー（コンテンツの読み解き能力）の形成過程とポピュラー文化の成り立ちを考察する。 ③ いくつかの典型的な表現の分析から、その背景にある時代の価値観や流行を考察する。				① 世界および日本の流行の発生と衰退、定着するものの変遷を理解できる。 ② ポピュラー文化の成り立ちを考察することで、現代日本の文化的特徴を知ることができる。 ③ 現代的表現の理論的分析をつうじて、社会や時代の特徴や問題・課題に目を向けることができるようになる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	常識や固定観念にとらわれず、自分が生きる社会のあり様に興味をもつ。社会の仕組みについて、予習・復習で自分なりに調べて考察する。					
	働きかけ力						
	実行力	次週の授業テーマについて、複数の文献を用いて調べる。					
考え抜く力	課題発見力	ネット文化・ポピュラー文化・マンガ文化が伝える意味について積極的に読み解く。					
	計画力	課題に毎週とりくむ。					
	創造力	ネット文化・ポピュラー文化・マンガ文化が映し出すさまざまな問題や課題、時代の流行について、授業で学んだ理論を活かして課題を執筆する。					
チームで働く力	発信力	授業中になげかけられる質問に答える。疑問に思ったことや建設的な意見を発信する。					
	傾聴力	一つの見方に固執せず、複数の意見を聞く。不明なところはかならず、教員や他の学生などの協力を仰ぎ解決する。					
	柔軟性	他の人の意見や考えのよいところを分析して自身も可能なら取り入れる。					
	状況把握力	最新の関心ごととは何か、クラスでディスカッションをする。					
	規律性	予習・復習と授業におけるルールを守る。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：なし。授業内で資料を配布・提示する。 参考文献：竹内オサム・西原麻里編著『マンガ文化 55のキーワード』ミネルヴァ書房、2016年 その他、授業内で適宜指示する。							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
「社会学」「サブカルチャー論」「ファッション史」「メディア論」など							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
授業では講義を中心におこなうが、各時代背景についての予習・復習を欠かさずおこなうこと。 授業時間は集中し、板書以外に口頭で説明する内容もしっかりメモやノートにとること。 疑問点は放置せず、教員に質問したり文献で自習したりして解決すること。				授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係のない電子機器類の使用を禁止する。また、学則で定められた遅刻2回で欠席1回とみなす。 授業内で提示する予習・復習の課題にかならず取り組むこと。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学 期 末 試 験	30	①	✓	テーマ：「流行の〇〇」を軸に、マンガ作品から社会の価値観や規範を読み解く  ・授業で学んだことに加えて、自ら調べたことや考察をまとめることができるかが評価される。 ・学術的な論述の基本（適切に引用情報を記載する、引用は「」で閉じる、である調で書く、など）に則っていない場合は【不合格】となる。	
			②	✓		
			③	✓		
	平 常 評 価	小 テ ス ト	60	①	✓	GoogleForms等ウェブメディアを利用した予習・復習課題（4点×15回）  授業各回で学んだ内容や次週のテーマにもとづいた問題に回答する。
				②	✓	
				③	✓	
		レ ポ ー ト	0	①		
				②		
成 果 発 表 （ プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン ・ 作 品 制 作 等 ）	0	①				
		②				
		③				
学 修 行 動	社 会 人 基 礎 力 （ 学 修 態 度 ）	10	①	✓	主体性 ・自分で文献や資料を探しアイデアを提案することができる。 実行力 ・授業テーマに関する情報を文献を用いてまとめようとしている。 課題発見力 ・授業のレクチャーから、社会の課題や時代の特徴を発見しようとしている。 発信力 ・投げかけられる問いに対して積極的に発言している。 傾聴力 ・他者の意見を聞き、解釈している。 創造力 ・授業で学んだことを学期末試験などで発揮している。 規律性 ・授業のルールを守っている。	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S：小テストおよび学期末試験において、社会にある課題や時代の特徴を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに自身の見解を論理的に記述することができる。 A：小テストおよび学期末試験において、社会にある課題や時代の特徴を発見し、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。	B：小テストおよび学期末試験において、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。  ※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいて考察できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション 現代日本におけるマンガ文化の特徴を知る	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: シラバスを読む 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	マンガ表現① マンガ独特の表現の特徴について学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: マンガ独特の表現について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	マンガ表現② ポピュラー文化におけるキャラクターの特徴について学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: 「キャラクター」について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	マンガと流行の関わり② 戦後復興とヒーロー像: 戦後から高度経済成長期までの「少年」文化の変遷を学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: 「劇画」「スポ根」について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	マンガと流行の関わり③ 「少女」の構築: 明治期から1960年代までの「少女」文化の変遷を学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: 「少女(カテゴリーとしての)」について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	マンガと流行の関わり④ ウーマン・リブ: 1970年代の少女マンガと社会的背景を学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: 「ウーマン・リブ」について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7	マンガと流行の関わり⑤ オルタナティブな挑戦: 『ガロ』『COM』の実験的特徴を学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: 『ガロ』『COM』について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
8	マンガと流行の関わり⑥ 「少女」の展開と少年愛: 少女マンガにおける実験的特徴を学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる	予習: 「花の24年組」「少年愛」について調べる 復習: 授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	マンガと流行の関わり⑦ 同人文化：コミックマーケットなど「同人」文化の特徴を学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：「同人誌」「コミックマーケット」について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
10	ポピュラー文化としてのマンガ① エッセイマンガ：表現の特徴と文化的意義について学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：「エッセイマンガ」について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	ポピュラー文化としてのマンガ② 学習マンガ・実用マンガ：表現の特徴と文化的意義について学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：「学習マンガ」「実用マンガ」について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	ポピュラー文化としてのマンガ③ メディアミックスとアダプテーション：表現の特徴と文化的意義について学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：「メディアミックス」について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	マンガ文化と社会① ウェブメディアとマンガ：ウェブメディアで展開されるマンガについて学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：「メディアミックス」について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	マンガ文化と社会② 海外コミックス文化：バンド・デシネ等海外のコミックス文化について学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：「バンド・デシネ」について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
15	マンガ文化と社会③／コンクレーション マンガ界の試み：マンガの送り手側がおこなっている試みについて学ぶ	講義 ディスカッション	授業の内容（板書・口頭での説明）をノートにとる	予習：マンガの送り手側の試みについて調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	120	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力